

## アナバプテストのクリスチャンとは何か？①

はじめに

- 1) あらゆる教派・教会の中にアナバプテストの信仰に共鳴する人がいる。
- 2) 自由教会……政教分離の立場から組織された教会
- 3) 第三の宗教改革といわれる。ルター・カルバン・アナバプティズム
- 4) ルターは救いが信仰を通して恵みによってもたらされるという理解（信仰義認）を示した。
- 5) しかしルターはコンスタンティヌスやアウグスティヌスによって始められた神学的な枠組みや考え方にだけ立ち戻ったという過ちをしている。同様にメノナイトも16世紀のアナバプテストたちが始めたことにのみ立ち戻ってしまうという過ちを時々しています。

アウグスティヌスの考え方

予定説 …… 救われる人と救われない人

国家と宗教の結合… 国家公認宗教となること

原罪と義認 …… 生まれながらに罪人 ・教会の権威と秘跡によって救われる

正戦 …… 旧約時代の争い。聖戦は十字軍以降

- 6) そこから私たちは自分の時代においてクリスチャンであることの意味を探し求めるために、信仰を創られた方であり始められた方であるイエスに立ち戻ることが必要である。

- 7) アナバプテストの中心的価値  
ハロルド・ベンダー

  - ・イエスが信仰の中心である
  - ・共同体が生活の中心である
  - ・和解が働きを中心である

  - ・弟子の道
  - ・教会とは家族
  - ・愛と無抵抗の倫理・平和

アナバプテストの中心的価値の3つのテーマはハロルド・ベンダーが1943年に講演したときの要点を今の時代に合った言葉に直したものである。